

2024年9月30日

各位

株式会社 三井住友銀行

株式会社YSK e-com「なでしこ推進支援融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：福留 朗裕）は、株式会社YSK e-com（代表取締役会長：飯室 元邦、代表取締役社長：奥山 栄樹）に対し、「なでしこ推進支援融資」を実施致しました。

「なでしこ推進支援融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組み状況を独自の基準で“見える化”（※）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、株式会社YSK e-comに対する診断結果は、今後、女性活躍が期待できる「女性活躍のグロース企業」となりました。

特に、株式会社YSK e-comでは、以下のような取組と実績を有しておられます。

- ① 管理職含め女性従業員で構成されたウーマン委員会を立ち上げ、女性目線での提案活動を行い、日々の業務の改善に寄与。
- ② 長時間労働の削減に向けて、ノー残業デーの推奨や残業の事前承認制度、退社予定時間を見える化するツールを導入。
- ③ 社内運動・キャンペーンの実施や、時間単位で取得できる年次有給休暇制度の導入、全社一斉有給休暇取得奨励日の設定を通じて、有給休暇取得を促進。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向け、経営トップが、「職場環境を整備して女性の活躍推進に積極的に取り組む」と宣言し、具体的な取り組みの進化に向けた目標として、

①継続就業

・「女性労働者の平均継続勤務年数÷男性労働者の平均継続勤務年数」が雇用管理区分ごとにそれぞれ0.6以上であること。

②男性従業員の育児休暇の独自取組

・男性従業員のための有給の育児休暇制度があり、その休暇制度を利用した者の割合が15%以上であること、又は、育児休業等を取得した者が1名以上いること。

③労働時間等の働き方

・雇用管理区分ごとの労働者の法定時間外労働及び法定休日労働時間の合計時間数の平均が、直

近の事業年度の各月ごとに全て 45 時間未満であること。

④管理職比率

・管理職に占める女性労働者の割合が厚生労働省で公表する産業ごとの平均値×0.9 以上であること。

⑤多様なキャリアコース

・直近 3 事業年度に 1 項目以上の実績を有すること

A 女性の非正規社員から正社員への転換（派：雇入れ）

B 女性労働者のキャリアアップに資する雇用管理区分間の転換

C 過去に在籍した女性の正社員としての再雇用

D おおむね 30 歳以上の女性の正社員としての採用

とコミットしておられます。

株式会社三井住友銀行では、「なでしこ推進支援融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

（※）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、本分野で豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）に業務を委託しております。

以 上